

秋田県五城目町  
朝市と城のある町

# みんなの町議会



## Contents

主な内容

- 定例会の経過 ..... 2~3
- 全員協議会 ..... 4
- 第1回臨時会 ..... 5
- 常任委員会の焦点 ..... 6~7
- 一般質問に7名登壇 ..... 8~15
- あれ なんと なったべが！ ..... 17
- 議会を傍聴しました・がんばってます ..... 18

**AIU、ICU※の学生が  
町民とともに学び合う**

※AIU=国際教養大学、ICU=国際基督教大学

**No.154**  
2023.5.1



# 令和4年度 介護保険特別会計補正予算を否決

## 予算策定には緊張感を持って対応すべきと町執行部に

令和4年度介護保険特別会計補正予算において、歳入における保険料収入が4,100万円マイナスとする予算案が当局より提出されたが、実際に振り込まれた金額と違う数字が残ることになり、委員会で議論を行う途中で、当局より訂正して提出したいと申し出があった。再度議会運営委員会を開き、令和4年度五城目町介護保険特別会計補正予算の訂正申し出を受けて、本会議にて委員会付託とした。

教育民生常任委員会では、付託された令和4年度介護保険特別会計補正予算について改めて審査したが、訂正後の予算も、数字を合わせただけの補正予算であり、賛成少数で否決すべきものと決した。

本会議で、教育民生常任委員長報告があり「総務課と各担当課による補正予算策定について、地方財政法に則った対応をすべき。保険料で調整したことは許されることでなく、議会軽視の対応になっているのではないか。庁議（※）にて、各課の垣根を超えた連携が求められる」と厳しい指摘があった。

その後、議員から「3月の補正予算がないと4月以降の介護保険特別会計運営において支障をきたすことはないか」と質疑があり、委員長は「各関係課に確認したところ本補正予算が成立

※庁議は毎週月曜日午前集まる課長級の定例会。普段の業務では、各担当課毎に町の課題や未来に向けて仕事をしているが、コロナ対策やカーボンニュートラル（二酸化炭素削減につながるエネルギー施策）など各課を超えた取り組みの重要性が増しているため、各課の連携促進につながる場。

**人権擁護委員の  
推薦に同意**

新任

□□氏(□□)

□□

(松浦 真)

# 令和5年度一般会計予算

## 一般会計 当初予算 57億5,600万円

【前年度比】1億9,900万円の減（-3.6%）

# 3月 定例会

## 議会の経過

3月定例会は3月6日から14日まで9日間の日程で開かれた。

**初日** 施政説明で渡邊町長は、「昨年8月の豪雨により被災した公共土木施設の河川は20か所、道路は7か所で、2月に工事入札を終え、順次復旧に向けて努めている。」

森山の整備に向け、最終処分場から第二高地へ通じる、法定外公共物の位置確認、境界復元などの用地測量の費用を計上する。

県が進める観光振興ビジョンにも合致することから、生活観光を中心として令和5年度は、朝市大駐車場を町有地として取得する」などと述べた。

畑澤教育長は、「令和5年度から町の小学生と中学生の学校給食費を無償化する。保護者の経済的負担の軽減だけでなく、町の宝である子どもたちの未来への投資であるとも考えている。」

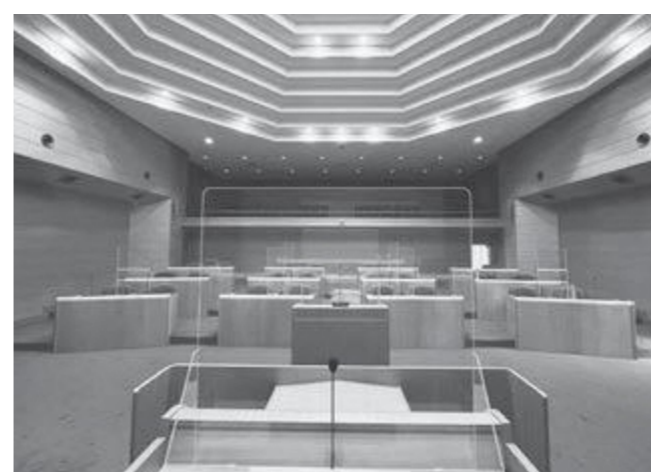
中学校3年生の『子ども議会』は、地域の一員としての自覚と郷土を愛する心を育むことを目的に、令和5年度も開催する」などと述べた。

**2日目・3日目** 一般質問には7名が登壇。農産物加工所、大川こども園

の在り方、道路舗装改修工事、朝市振興、エネルギー施策、子育て環境の充実、部活の地域移行などの質問が行われた。

**3日目～8日目** 当局より、令和5年度一般会計および特別会計予算案、など25件の議案が上程され、各常任委員会で審査した。

**最終日** 各委員長報告のあと、令和5年度一般会計予算や「専決処分（第一号）」など24件の議案が可決・承認され、「令和4年度介護保険特別会計補正予算」を否決（賛成4、反対8）、陳情4件を採択、人事案件1件に同意し閉会した。



議案が上程される緊張感のある議場

しなくても事業運営に支障がないことを確認している」と答弁した。

その後、採決が行われ「令和4年度介護保険特別会計補正予算」は賛成少数により否決された。

- ◇原案に反対の議員
- 松浦 真、椎名 志保
  - 荒川 滋、佐々木 仁茂
  - 斎藤 晋、伊藤 正春
  - 佐藤 重信、荒川 正己
- ◇原案に賛成の議員
- 工藤 政彦、畑澤 洋子
  - 石井 光雅、館岡 隆

## 令和5年度の 主な予算

- 地方道路整備事業（交付金事業） 1億9,878万円
- 一般廃棄物埋立処分整備事業 8,085万円
- 備蓄倉庫建設事業 5,990万円
- 小型動力ポンプ積載車購入事業 2,777万円
- 学校給食費無償化事業 2,422万円
- 脱炭素化推進事業 1,885万円

**表紙について**

A・U、ICUの大学生16名が、サービスマーケティング（自発的な社会貢献を目指すボランティア）で五城目町に2週間滞在した。

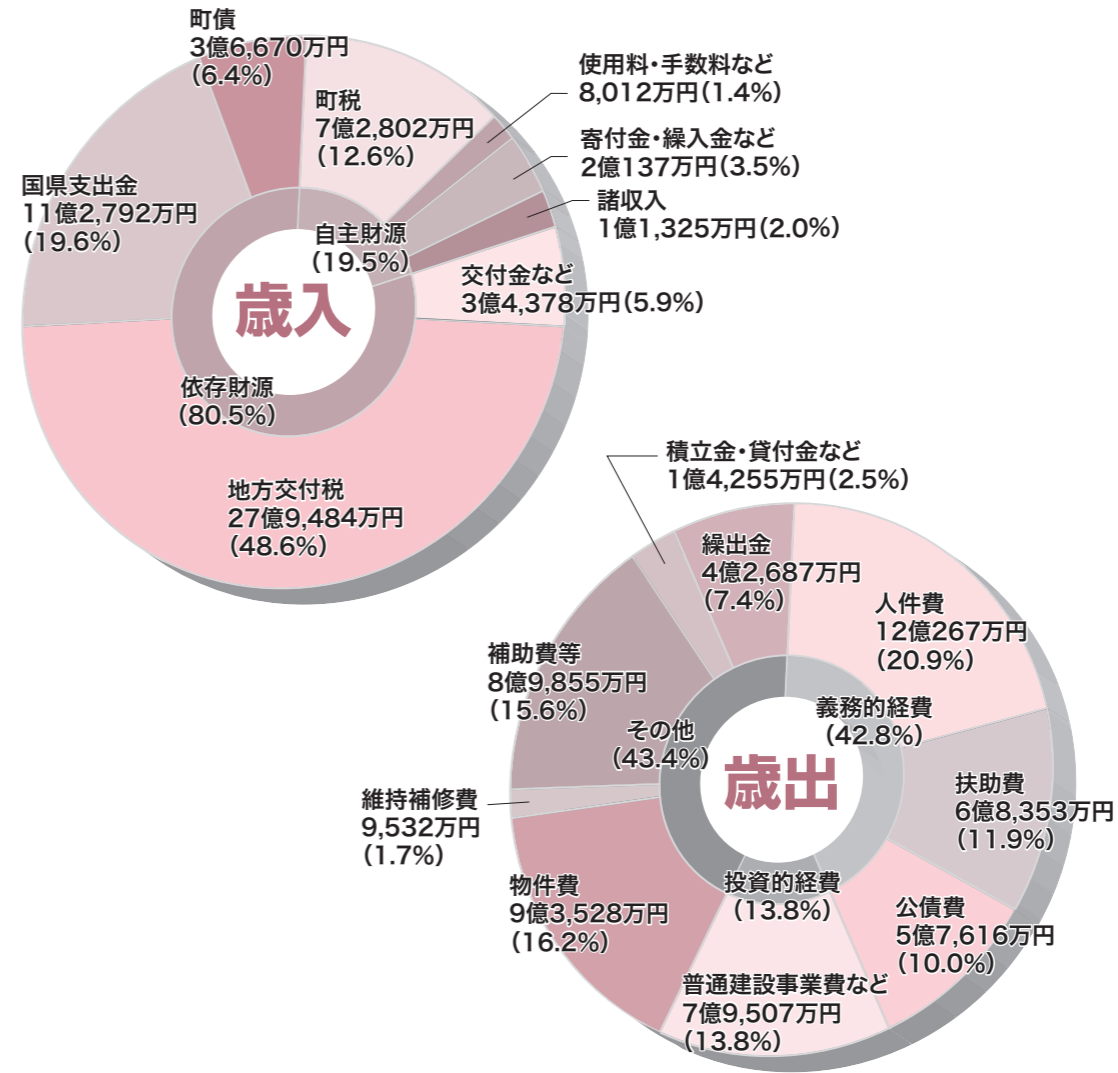
研究テーマは「子どもの居場所」朝市通りでのイングリッシュワークショップなどを行い報告会を実施した。

(松浦 真)

# 令和5年度一般会計当初予算

## 一般会計予算

# 57億5,600万円



令和5年度予算は左記のグラフのようになっている。当町の歳入は自主財源が2割程度となっており、依存財源の地方交付税や国県支出金が全体の8割を担っている状況が分かる。ただ、町の財政状況全体としては、

コロナによる国の交付金などが増えたことで将来負担比率なども下がった。今後も国・県の有利な補助事業を活用し、町が予算以上の効果を生み出す事業に全力であたってもらえるよう議会でもチェックしていく。

## 第一回臨時会

令和5年3月30日

### 提出議案

- 物品売買変更契約の締結について
- 令和4年度  
社会資本整備総合交付金事業  
除雪ホイールローダ購入

### 提案理由

本案は、令和4年7月6日に議会の議決を得た令和4年度社会資本整備総合交付金事業除雪ホイールローダ購入において、納入期限に変更が生じたことにより本物件購入の変更契約を締結するため、議会の議決を求めるものである。

### 変更前納入期限

令和5年3月31日

### 変更後納入期限

令和5年9月29日

## 研修報告

### 令和4年度市町村議会議員研修

#### 「自治体財政のみかた」健全化判断比率を中心に

研修日時 令和5年1月11日～12日

研修場所 滋賀県大津市  
全国市町村国際文化研修所  
J I A M

研修目的 地方自治における自治体財政の健全化判断比率の把握

財政シートの分析を行うことで当町の財務状況を複合的に判断するため

研修参加者 松浦 真

### 今後に向けて

本研修で学んだ自治体の財政分析スキルを活かして、今後も五城目町の財政健全化はもちろん町民にもわかりやすい行財政運営の情報発信を行っていききたい。

## 第1回 議会議員 全員協議会

令和5年2月21日

### 協議案件

- 五城目町公益的固定資産課税免除に関する条例(案)の制定について
- 町内各地にある消防施設を有する土地の利用について、所有者および土地使用貸借の締結により公平性が担保され、不均衡も是正される。
- 駐車場用地の取得について(朝市大駐車場)
- 五城目町過疎地域持続的発展計画の変更について

### 報告案件

- 消防施設の所在確認について
- 備蓄倉庫建設事業について
- 空き家対策関係について
- 五城目町個人情報保護法施行条例(案)について
- 五城目町における学校給食費無償化の要綱について
- 基金等の債券運用について

(工藤 政彦)

## 事務局職員紹介

短い期間でしたが、議会事務局長としてお世話になりました。  
議会運営に関する知識など、まだまだ学ばべきことが多く心残りではありますが、一職員の立場として、置かれた職務に精励してまいります。  
一年間本当にありがとうございました。



前事務局長  
東海林博文

4月1日付けの人事異動で議会事務局長を拝命いたしました猿田です。  
円滑な会議運営に心を配り、議会の持つ権能が十分に発揮できるよう努めて参りますので、事務局職員一同よろしくお願いたします。



新事務局長  
猿田 玲子

(松浦 真)



# 保険料の減額補正は不適切

令和4年度介護保険特別会計補正予算について、委員から「介護保険料の性質からして減額補正は不適切ではないか」と指摘があり一時審査を中断。当局より訂正案が出され、再度委員会にて審査した。訂正内容について「収支調整を安易に保険料で行ってしまい、保険料4、100万円が減収したのではと、町民に不安を与えてしまった。調定に基づいた収入見込みによる補正額に訂正をする」と当局より発言があった。委員から繰越金で調整が行われたことに質疑があり、当局から「返還金を見込み、その財源に充てるため令和5年度にある程度の繰越金を確保しておかなければならず、基金に積むとすぐ出し入れができないため、繰越金に入れた」と答弁があった。委員から「その慣例を改め、法律に沿って行うべき」と指摘があった。

「基金としての積み立てが適切であるが、当局から今後特別会計と一般会計においても改善していくと発言もあり、繰越金で調整することを認めるべきではないか」との意見や、「今回の補正の仕方は適切ではなかった。この補正がなされなくても町民生活に影響が出ないよう当局は対応できると思われる」との意見もあり、賛成少数で否決すべきものと決した。

# 教育民生 常任委員会

# 乗り合いタクシーの 利便性が向上



大切な足である乗り合いタクシー

馬場目、富津内、内川の3路線の利用方法が変わり、停留所間の移動では未登録者の利用が可能となる。登録者は従来通り自宅から利用できる。また、運賃の支払いはこれまでの乗車券から現金支払いへと変更となる。

委員から変更の経緯と詳細を問う質疑があり、当局から「令和3年度に公共交通計画を策定した際の、町民や利用者のアンケートを反映させた。登録なし、現金支払いにより町外から来た人も利用しやすくなる。また利便性向上のため回数券の発行の検討もしている」と答弁があった。

# 総務産業 常任委員会

## 分団の旧車両2台 パラグアイに到着



パラグアイでの活躍を期待

日本消防協会が勧めている消防国際援助事業へ20年経過した消防団の旧車両を提供し、国内で保管されていた4台のうち2台が、パラグアイに到着したと報告があった。委員からは「廃車されず役に立つという事例にうれしい感動がある。今後も引き続き進めてほしい」と意見があった。

令和5年度で旧車両13台の交換が完了する。

(畑澤 洋子)

## 新たに始まる 介護資格取得試験事業

町外居住者を含む町の介護サービス事業所に就労している介護職員や、町内在住の高校生・大学生などの学生、一般の就労希望者を対象に行う。

「介護職員初任者研修」は受講料の1/2補助、上限6万円を8名分。

「介護福祉士実務者研修」は受講料の1/2補助、上限10万円を5人分予算措置している。

学生については保護者が町内在住で対象となる。



介護従事者を支援

## 令和5年度に実施される土木工事

- 地方道路整備事業（交付金）  
工事請負費 1億8,000万円  
五城目外環状線・大川上湯端線舗装改良工事  
五城目橋・寺庭橋橋梁補修工事
- 単独道路整備事業  
工事請負費 2,850万円  
四渡園線・小野台墓地線  
岡本ニラ山線道路改良工事  
町村産土線舗装新設工事  
田町裏通線・蓬内台山手線側溝改良工事
- 道路補修事業  
工事請負費 600万円  
坊井地線・湯ノ又台線・中村田山線舗装補修工事



(石井 光雅)

改修が進む五城目橋（完成から57年経過）

## 8月の豪雨災害復旧状況

昨年8月の豪雨災害の復旧状況は、河川20か所、道路7か所の公共土木施設は、全ての工事が発注済みであり、また湯ノ又橋添架の水道管復旧工事は3月22日に発注され、早期復旧に向け工事が進められている。

農業災害の農業用施設9か所は工事発注済みであるが、残りの農地19か所、農業用施設14か所、農村公園1か所については、令和5年度への繰越事業として

して工事を実施する。繰越額は9,189万円である。

林道施設災害は、7か所において工事が発注済みであるが、残りの10か所については、令和5年度への繰越事業として工事を実施する。繰越額は1億829万円である。

また大雨被害に対する町への寄付は154件、474万4,925円以上に、被災者支援に活用される。



# ハラスメントでの 休職者の数は

町長 個人の特定になるので答弁は控える

町長 毎年発注している「街路樹管理保全業務委託」で樹木の調査を行い、枝の剪定を

## 街路樹の管理は

町長 令和4年3月に、「五城目町ハラスメントの防止及び相談対応マニュアル」を策定した。その中では委員会を設置しておらず、各部署の所属長が指名するハラスメント相談員2名と総務課の相談員2名を相談窓口としている。

## セクハラ・パワハラなどの委員会は出来たのか

町長 令和4年3月に、「五

実施している。また根上りについては、パトロールや住民からの通報を受け対応している。今年度の調査は完了しており、優先順位を決定し計画的に管理して行く。落ち葉の町の対応は、沿線住民の方々からの協力ももらい、ビニール袋を配布し集積してもらい回収をしている。



沿線住民が落ち葉清掃



観光朝市と生活朝市の融合を

町長 現状では出店者ある

齋藤 藤里町でも農産物加工所を建設する予定である。朝市の出展者で加工施設の許可を取得し加工して販売している出展者もいるが、多くの人は許可取得を断念し出店販売していない人が多く、朝市が閑散としている、この現状を打破するため町は何をする。

## 町民が共同で利用できる農産物加工所を作るべき

は出店を希望される方においては、容易に朝市に出店できる状況ではなくなるものと察する。対策として漬物の加工販売に取り組む場合には、「事業所改修事業」を推奨の上施設の整備を支援する事で、出店者の減少を抑制するとともに、朝市の振興を図る。

その他に

- 町有地や公園の樹木および雑草の管理は
  - 町道の清掃や道路わきの管理は年何回実施
  - 河川敷の清掃や管理は
  - 特産品・名産品の開発・加工・宣伝を
  - 生活朝市と観光朝市の共存を図る
  - ハラスメント委員会のメンバーは・役職は
  - ハラスメントの相談員のメンバーは
- などを質問しました。

あなたにかわって  
聞きました

## 一般質問



齋藤 晋

一般質問動画はQRコードから

## 一般質問

# 7議員が登壇 我が町政を問う

## 一般質問とは？

- ・年4回の定例会において、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。
- ・答弁を含む一人当たりの持ち時間は60分で、事前通告制が採用されています。
- ・質問をするかしないかは、議員個人の判断によります。

## 質問者

### 齋藤 晋 議員

- 町を綺麗にすべし
- 農産物加工所を作るべき
- ハラスメント委員会は出来たのか

### 館岡 隆 議員

- こども園運営の指導・助言について
- 町長就任18年の実績と課題
- 町行政の最高責任者としての考え方は
- 施政説明について

### 工藤 政彦 議員

- 学校給食の「黙食」対応について
- 卒業式でのマスク着用の緩和について
- 五城目高校に介護福祉学科の増設を
- 町道、県道の道路舗装改修工事について

### 松浦 真 議員

- 朝市の振興について
- 職員の研修や人員配置は
- てんぐ集病対策は
- 予算策定におけるKPI 指標の導入状況は
- 子どもの権利条約に向けて町の考えは
- 生活観光に向けて

### 椎名 志保 議員

- エネルギー価格高騰への対策は
- 子育て支援、必要なところへ必要な支援を
- 山積する課題に各課横串での取り組みを
- 特産品開発、6次産業化に取り組むためにも加工所の整備を

### 荒川 滋 議員

- 圧倒的に子育てしやすい環境を提供してくれる町、未来を担う若い世代、子育て世代に選んでいただける町であるようあと一手を
- 町内経済の再生と振興を
- 町の魅力発信と観光の取り組み強化、健康寿命の延伸で町のイメージアップを

### 畑澤 洋子 議員

- 0歳児の見守り訪問事業について
- 部活の地域移行は「子供の為」を最優先に
- 高齢者に補聴器購入費の助成を
- 行政の効率化で「書かない窓口」の推進を

\* 誌面の関係に掲載できなかった●印の質問については、町ホームページにて議会映像を配信しておりますのでこちらをご覧ください。

五城目町議会映像配信中 [www.gojome-town.stream.jfit.co.jp](http://www.gojome-town.stream.jfit.co.jp)



## 意義ある発言機会は大事な議員活動の場といえます。 議会を傍聴してみませんか？

傍聴の手順をご紹介します。事前連絡は不要です。

- ①役場4階へ上がります。(エレベーターをご利用ください)



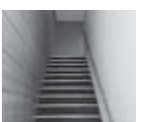
- ②議会事務局前で受け付け。(受付表に必要事項を記入 検温と手指の消毒剤あります)



- ④町の方向性を直接聞くことができます。(開会中はお静かに願います)



- ③階段で傍聴席へ。(定員40名)



※新型コロナウイルス感染拡大の防止および、傍聴される皆様の健康を守る観点から、傍聴を自粛いただく場合がございます。お問い合わせ先 議会事務局 018-852-5411

(工藤 政彦)



# 五城目高校に 介護福祉学科を

町長 進路、志願状況を踏まえ  
慎重に見極める

町長 「新たな学科の設置については、卒業後の進路の見通しや中学生の志願動向などを踏まえ、今後慎重に見極めていく必要があるものと考え



多くの志願者を望む五高

工藤 五高の志願者を募る対策の一つとして、中央地区を先駆けて介護福祉学科の増設はできないか。また、以前にも一般質問をしたが、介護資格取得に係る研修を受講した際に費用を助成できないか。

あなたにかわって  
聞きました  
一般質問



工藤 政彦

一般質問動画はQRコードから

工藤 4月の新学期以降、マスク着用を求めない。それ以前の卒業式でもマスクを着け

## 卒業式でのマスク 着用の緩和は

教育長 学校給食については、感染状況に応じて柔軟に対応するとともに、学校給食の役割の一つである、友達と会話しながら食べることで自己理解や他者理解を深め、協調性を育むことができるよう、環境を整え、子どもたちにとって給食が楽しい時間となるよう工夫して行く。



未来に羽ばたけ五小っ子

ないことを基本とし、文科省が都道府県教育委員会などに通知をした。本町小中学校においては卒業式でのマスク着用については、どの様な対策と対応をするのか。  
教育長 卒業生はマスクを外すことを基本とし、壇上で式辞や祝辞を述べる校長や来賓も、マスクを外して差し支えないこととした。  
卒業証書を授与する時も卒業生や校長も同様にマスクを外して差し支えないこととした。来賓、保護者、在校生は着用し、教職員は各自の判断によることとした。国歌・校歌の斉唱・合唱は、卒業生のみ身体的距離を空けてマスクを外し合唱やよびかけを行うこととした。



早期改修が待たれる県道4号線

町長 秋田地域振興局管内で舗装補修の必要な箇所が多いため、損傷の程度や交通量をもとに優先順位を勘案しながら、今後の補修作業を実施するとのこと。  
工藤 県道4号線のほか、各路線の補修と改良について、県道整備促進期成同盟会や地元からの要望といった形で優先順位が上がるよう要望活動を継続し、早急に県道4号線の舗装補修を実施するよう県へ要望する。

## 学校給食の 「黙食」対応は

工藤 県教委は、文科省の通知を市町村教委や県立学校へ送付し、具体的な対応はそれぞれの判断に委ねるとしたが、本町小中学校の対応は。  
教育長 学校給食については、感染状況に応じて柔軟に対応するとともに、学校給食の役割の一つである、友達と会話しながら食べることで自己理解や他者理解を深め、協調性を育むことができるよう、環境を整え、子どもたちにとって給食が楽しい時間となるよう工夫して行く。

町長 国もこども家庭庁を設置し異次元の子育て支援を行うが、もりやまこども園の経営改善に向けた町の考えは。  
町長 本園及び大川分園の2園を運営する幼保連携型認定こども園として五城目町の教育・保育を担っている。本園・分園それぞれ特色を生かした教育・保育を展開し高い評価を受けている。令和4年度の理事会では当面、本園・分園2園の経営を継続していく。少子化の進行により統合が避けられない際には、保護者や地域の意見を確認していく。町は今後も財政支援をはじめ適切な支援を行っていく。

## 町長就任18年の 実績と課題は

町長 五城目町総合発展計画の基本理念に基づき、まちづくりを推進するためにオール行政で取り組むよう指導してきた。

その他に  
○町行政の最高責任者としての考え方は  
○施政説明について  
などを質問しました。

# こども園の状況は

町長 厳しい経営が続いている



厳しい経営続くもりやまこども園

館岡 人口減少に伴う少子化問題で、過疎地域は大きく揺れている。本県でも園児数が減少し、保育料収入も減少、



館岡 隆

一般質問動画はQRコードから

経営の見直しが進められている。認定こども園も増えている。とりわけ社会福祉法人や民間が運営する認定こども園は、全国的に経営崩壊の足音がせまっている。五城目町の出生数の推移と、もりやまこども園の経営はどうか。  
町長 出生数は平成29年39人、平成30年42人、令和元年25人、令和2年27人、令和3年21人、令和4年は19人と推移し園児数の減少によりこども園の経営はどうか。

も園は厳しい経営が続いている。  
館岡 国もこども家庭庁を設置し異次元の子育て支援を行うが、もりやまこども園の経営改善に向けた町の考えは。  
町長 本園及び大川分園の2園を運営する幼保連携型認定こども園として五城目町の教育・保育を担っている。本園・分園それぞれ特色を生かした教育・保育を展開し高い評価を受けている。令和4年度の理事会では当面、本園・分園2園の経営を継続していく。少子化の進行により統合が避けられない際には、保護者や地域の意見を確認していく。町は今後も財政支援をはじめ適切な支援を行っていく。



1月に改修した火葬場

館岡 前回の答弁の中で、五城目小学校の発注責任は指名審査委員長の副町長にあるとしたが、その答弁は間違いではない。  
町長 間違いのない正確な答弁をした。



# エネルギー価格高騰 住民生活どう支える

## 町長 国・県・他自治体の動向を注視

**椎名** エネルギー政策など脱炭素社会実現に向けた具体的な取り組みは、**町長** 昨年9月に環境基本条例を制定、本年3月には環境基本計画を策定し、取り組んでいく。事業者と委託契約を結び、職員による勉強会を行っている。地域課題、再生可能エネルギーの導入状況、導入可能なものの事例整理を進め、2050年に目指すビジョンやシナリオ案を策定予定である。脱炭素化推進による地域経済の好循環と、エネルギーの自給自足による持続可能な地域づくりを目指していく。

**椎名** 将来の住民生活への恩恵を期待する。

あなたにかわって  
聞きました

## 一般質問



椎名 志保  
一般質問動画はQRコードから

仕事と子育ての両立支援、経済的負担の軽減、地域の子育てサポート体制の充実を図っていく。



町の教育、保育を支えるこども園

**必要となるところへ必要子育て支援を**

**椎名** 小中学校の給食費無償化が始まる。他自治体では、3歳児以上の保育料無償化に加え、更に0〜2歳児も無償とし、保育料の完全無償化に踏み切る自治体も出てきた。在宅で保育する世帯へは、月額1万円を助成するとしている。町の次なる子育て支援策は、**町長** こども家庭庁の支援策や制度改正に注視し、段階的な保育料完全無償化の検討、

**椎名** 病院・病後児保育が必要だとの声が高まっている。周辺町村との広域連携事業の一つとして、今一度湖東厚生病院での設置を話し合っているだけではないか。

**町長** 近隣町村ではニーズが低く、連携して湖東厚生病院との協議に臨むことは難しい。令和5年度のニーズ調査をふまえ、近隣町村と情報交換し、連携の可能性を探る。また他自治体へ委託することができないかの検討も続けていく。

**椎名** 乳幼児健診といった保護者が必ず足を運ぶ場面での聞き取りなど、的を得た支援にするため子育て世代の声を聞く工夫も必要だ。



病児保育が期待される湖東厚生病院

**椎名** 若い世帯の定住策として空き地バンクの開設が望まれる。空き家の解体費補助を大幅に増額し、空き地バンク登録者へは固定資産税を減額するなど、制度設計に取り組みめないか。

**町長** 令和4年度、空き地に関する問い合わせは15件。引き続き相談対応を行っていくが、個人資産の活用支援となると積極的に行うことは難しい。

**椎名** 住むのに魅力的な町であるように今こそ各町村の行政手腕が試される時だ。

**山積する課題に各課横串で**

**椎名** 過重業務やパワハラによる県職員の自殺が相次いだ。一時的な多忙さに他課職員で応援体制を築くことや、町の課題を各課連携し取り組むなど、庁議の場をより活用することを提言する。

**町長** 庁議の場での応援依頼や課を超えた課題の解決を図り、よりよい行政運営に努めていく。

# 事務事業の評価検証は

## 町長 KPI※を導入し予算査定を



予算も決算もKPIを導入して評価

**松浦** 令和4年度決算特別委員会でも「予算や決算の際に目標指標をKPIとして策定し、費用対効果や成果の検証を行う必要がある」と指摘した。予算策定において各課はKPI指標にもとづいて、予算計上を行ったか。

あなたにかわって  
聞きました

## 一般質問



松浦 真  
一般質問動画はQRコードから

**町長** 事務事業のPDCAサイクルのより確実な推進のため、例年の「事務事業の検証」において、現状、定量的な数値目標が可能な事業については、KPIが設定できるような様式を修正した。

**子どもの権利条約の理解普及を**

**松浦** 今年4月のこども基本法施行に合わせて、全国各地で子どもの社会参加やこどもの権利条約の認知拡大などが広がっている。当町の教育委員会や学校職員のうち子どもの権利条約を読み実践している人数は全体の何パーセントか。また、来年度その数字をどのように変えていくべきか。

**教育長** 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレンジャパンの調査結果(2022年3月)によると全国の調査の平均では

- ・内容までよく知っている…21・6%
- ・内容について少し知っている…48・5%
- ・名前だけ知っている…24・6%

・まったく知らない…16・6%

本町の教職員の認知度は

- ・よく知っている…7・2%
- ・少し知っている…76・2%
- ・名前だけ知っている…16・6%
- ・まったく知らない…0%

教育委員会学校課職員の認知度は

- ・よく知っている…12・5%
- ・少し知っている…50%
- ・名前だけ知っている…37・5%
- ・まったく知らない…0%

KPIの設定については、名前だけ知っている割合を0にするともに、よく知っている割合を7割程度にすることを目標に定め、研修などを通して子どもの権利に対する理解が浸透するように努力していく。

また、認知度だけでなく、権利の理解度、学校における子どもの権利の尊重、学校における子どもへの権利教育や取り組み状況などの実態調査を行い、学校教育の改善に努めていく。

※KPI(重要業績評価指標)とは業績管理評価のための重要な指標。



町をいろどる五城目町の桜

**てんぐ巣病対策を**

**松浦** 町が把握しているてんぐ巣病のサクラの木はどれぐらいの件数か。

**町長** 現在の全町のサクラの本の数は把握していないが、てんぐ巣病が発生しているサクラの件数については、森山の町有地の一部で30本のうち、約70%、雀館公園で220本のうち約40%が見受けられる。



# 一般質問



荒川 滋  
一般質問動画はQRコードから

## 圧倒的に 子育てしやすい政策を

### 町長 先進取り組み例を参考に進める

**荒川** 少子化対策は非常に大切な未来への投資と考える。圧倒的に子育てしやすい町にすべく、本町とよく似た環境でありながら奇跡の町や聖地として知られる先進地の例を参考に、若者・子育て世代の住まい確保を進めるべき。

**町長** 子育てを含めた生活環境の整備など先進自治体の取り組みを参考にしながら居住の創造に努めていく。

**荒川** 一歳児に五城目産木材（間伐材）と職人の技術で作られた椅子の贈呈を。

**町長** 町への愛着心と木工技術の伝承、SDGsへの取組みにつながることを考える。職人や専門家の意見を聞き検討する。

**荒川** 河川側からの遊具移設と充実で、子どものあそび場として雀館公園の魅力向上を図り、世代問わず憩える場所にするべき。



雀館公園を世代問わず憩える場に

### 町内経済の 再生と振興を

**荒川** 町発注の事業は町内業者の最大限活用を。例えば、町功労賞表彰などの記念品は町で生産された製品に。

**町長** 表彰規定の見直しと合わせて町内職人の手によるものへ切り替えを進め、町内事業所の育成と存続に努める。



前回2014年の朝市サミットの様子

### 530年の節目に 朝市サミット招致を

**荒川** 再来年に開設530年の節目を迎える五城目朝市。衰退が進む中、朝市再興の機運醸成につながるためにも全国朝市サミットを招致すべき。

### クアオルト健康ウォー キング導入を

**荒川** 野鳥の森・雀館・道の駅自然観察路・森山一帯のコースを使ったクアオルト健康ウォーキング導入で、健康増進と観光の強化を。

**町長** 令和6年から7年に迎えることが出来るよう朝市振興委員会が協議している。



この絶景をまちづくりに活かそう

**荒川** 町民不在の町政となっている。「ひとが輝き まちが輝き そして未来が輝く」という将来ビジョンが実現できるように努めるべきだ。

# 一般質問



畑澤 洋子  
(公明党)  
一般質問動画はQRコードから

## 子育てに安心を

### 町長 育児サポート体制を整える



男性も育児に参画を

**畑澤** 妊娠期から出産・子育てに一貫した「伴走型支援」と妊娠・出産後に計10万円を支給する体制ができた。0歳児見守り事業の具体的な展開は。

**見守り事業の実施は、各家庭の事情や親の健康状態に寄り添ってサービスを提供する支援員（産後ドゥーラ）の育成と確保が必要だ。資格を取る支援制度の創設も有効では。**

**町長** 「産前・産後サポート事業」で必要なサービスや支援に結びつける。妊婦健診受

### 高齢者に補聴器購入の助成を

**畑澤** 今後、加齢による難聴者が増えると予測される。外見から見えずらく周囲から理解されにくい側面があり、生活に不便が生じ社会活動やコミュニケーションの減少が危惧される。そのままにしておくと、うつや無気力、認知機能の低下につながる。補聴器使用で一定の効果が期待できる。町の今後の為、補聴器購入費に助成できないか。

**町長** 身体障害者手帳を持つ方を対象として、補聴器購入・修理に支援を行っている。手帳を持たない難聴者の支援

診票に産後母乳育児相談券を3回分綴りと、希望者は助産師の指導を受ける事が出来る。「産後ケア事業」で産後間もない母親と乳児の心身のケアを「宿泊型・通所型・訪問型」を選択し利用する体制が整っている。

産後ドゥーラの資格取得には自己負担が生じる。今後はニーズを把握して検討する。



骨伝導補聴器も効果が期待出来る

### 行政の効率化で「書かない窓口」の推進を

**町長** 町では、住民票や戸籍など簡単に作成できる「マイナンバーカード対応記帳台」の導入を予定している。引き続き窓口DXに取り組んでいく。

### 部活の地域移行は子供の為に

**畑澤** 公立中学校の休日の部活動を地域に委ねる「地域移

行」が令和5年度から段階的に始まる。学校や移転先だけでなく、保護者や行政など関係者の連携で丁寧に進める必要がある。

**教育長** 南秋町村教育長連絡協議会で、部活動の在り方を、協議・検討を重ねている。令和5年度は3町1村で土日指導を外部指導員に任せる。既に地域クラブとして活動する種目は、これまで同様、主催する団体が指導する。今後、本格的な地域移行に備え、学校・保護者・地域と協議を重ねていく。当分の間、競技経験や指導資格を持つ地域の指導者の協力を得て地域移行を目指す。



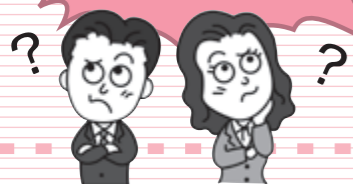
地域の指導者が重要



あれ

# なんとなくになったべが!

令和4年3月定例会一般質問より



## 陳情と意見書

3月定例会で採択となった陳情4件を意見書を添えて関係機関に送付した。

**採択**  
◆日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情

陳情者  
代表 与那城 千恵美  
コドソラ

意見書(抜粋)

- 一、学校上空(普天間小・普天間第二小、緑ヶ丘保育園)の飛行禁止。
- 二、日本政府、沖縄県、宜野湾市の責任において、普天間第二小学校内の土壌調査の実施及びPFAS汚染特定箇所の土壌の入れ替えを行うこと。
- 三、普天間の子どもたちを取り巻く空・土・水の安全を保障すること。

意見書提出先  
○衆議院議長 ほか

**採択**  
◆消費者被害を防止、救済するため特定商取引法の抜本的法改正を求める陳情

陳情者  
秋田弁護士会  
会長 松本 和人

意見書(抜粋)

- 一、訪問販売や電話勧誘販売について、消費者があらかじめ拒絶の意思を表明した場合には勧誘してはならない制度とすること、及び事業者の登録制を導入すること。
- 二、SNS等のインターネットを通じた通信販売の勧誘等につき、行政規制・クーリングオフ等を認めること、及び権利を侵害された者はSNS事業者等に対し、相手方事業者等を特定する情報の開示を請求できる制度を導入すること。
- 三、連鎖販売取引について、国による登録・確認等の開業規制を導入すること及び規制を強化すること。

意見書提出先  
○衆議院議長 ほか

**採択**  
◆「最低賃金の改善を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情者  
秋田県労働組合総連合  
議長 越後屋 建一

意見書(抜粋)

- 一、労働者の生活を支えるため、最低賃金の大幅引き上げを実現すること。
- 二、地域間格差を解消し、全国一律最低賃金制度を実現すること。

意見書提出先  
○内閣総理大臣 ほか

**採択**  
◆最低賃金の改善にあたり、「中小企業・零細企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情者  
秋田県労働組合総連合  
議長 越後屋 建一

意見書(抜粋)

- 一、政府は、最低賃金の引き上げができ、経営が継続できるように、中小企業・零細企業への支援策を最大限拡充すること。

意見書提出先  
○内閣総理大臣 ほか

## 請願・陳情の提出方法

町政に対するご意見・ご要望があるときは、誰でも町議会に請願書・陳情書を提出することができます。提出された請願書・陳情書は、委員会で審査されます。その結果、願意が妥当であると認め、本会議で採択された場合、町や教育委員会などの関係機関に対する措置要求、国や関係行政庁に対する意見書の提出などを行います。

### 請願書および陳情書の作成するときの注意点

- ・2つ以上の内容について請願および陳情する場合は、それぞれの内容ごとに分けて作成してください。
- ・請願・陳情事項および理由は、邦文で分かりやすく書いてください。
- ・提出部数は1部です。
- ・受付は議会事務局で随時行っています。
- ・受理後に内容の確認を行うことがありますので、連絡先と担当者名をご記入ください。

様式など詳しくは町ホームページでご確認願います。  
<https://www.town.gojome.akita.jp/town/gikai/seigantinzou/816>



(工藤 政彦・松浦 真)

**問**  
五城目一中の生徒から少年議会の提案があった。この提案を実現するために町ではどのようなアイデアをもっているか。

**1年前の答弁** 教育委員会、まちづくり課、議会事務局などと連携し、児童生徒のふるさとへの思いを表現する場を設定できるよう検討する。

**現在** 令和4年11月25日(金)役場正庁において、本年度まで中学生が行っていた「総合的な学習の時間、成果発表会」を発展させた形で「子ども議会」として開催し、町へ提言している。  
地域の一員としての自覚と郷土を愛する心を育むことを目的に、令和5年度も開催することとしている。

**問**  
町単独で3歳以下の保育料無償化を行い、保護者の負担を町が肩代わりし、より子育ての負担軽減に努めていただけないか。

**1年前の答弁** 保育料や主食費・副食費に対し、国や県・町が補助し支援を拡充している。保育料の全額無償化については検討していく。

**現在** これまで子育て支援策として、副食費・主食費の全額補助や、福祉医療費助成の高校生までの拡充などを実施してきた。令和5年度は、小学生と中学生の学校給食費無償化を実施する。0〜2歳児までの保育料無償化についても限られた財源の中で、保護者の経済的負担の軽減のため段階的に拡充していく。

**問**  
森山管理道路のコンクリート擁壁が大きく傾いている。早急な対応が必要だがどう進めるか。

**1年前の答弁** 通信事業者には連絡済みであり、早急な対応を依頼する。

**現在** 通信事業者へ連絡し現地でも確認いただき安全確保のため令和4年4月1日以降、森山管理道路を通行止めとしている。  
その後も協議を重ね、コンクリート擁壁の大きく傾いている場所については、通信事業者により令和4年10月に傾いているコンクリート擁壁の除去と土留めを設置し仮復旧を行っている。  
仮復旧後も管理道路には落石による危険箇所が多数あることから更に安全を確保するため通行止めは継続していく。

**問**  
雀館公園に障害者用トイレ設置と散策路の舗装改修を。

**1年前の答弁** 障害者用トイレ設置と散策路の改修について、関係団体から意見を伺い、バリアフリー対策を講じていく。

**現在** 現在、雀館運動公園一帯の樹木を伐採、剪定しているところであり、雀館公園も含め利用しやすい環境づくりを進めている。今後、利用者の動向を見ながら総合的に判断していく。





# 議会を傍聴しました

## 議会の「？」を議論しよう



張 梨香さん  
(古川町)

友人に誘っていただき、初めて議会を傍聴しに行きました。初めて目の当たりにする議会の雰囲気になりに驚きながら、2時間ほど傍聴しました。

質問をする・しないはど  
うやって決めているの？質  
問・回答作成に至るまでは  
どんな議論がされている  
の？…そもそも、議会に  
対しての無知な部分が多  
く、「??」がたくさん浮  
かびました。

人々が集ったとき、町の  
現在や未来について話が



がる場面があっても、正直、疑問や不満で終わってしま  
う場面も多くあります。住  
民間の話題と議会の話題が  
分断されていては意味があ  
りません。小さい町だから  
こそ、議会と住民の関係性  
がもつと継ぎ目のない関係  
であるべきだと感じまし  
た。私が抱いた「？」は初  
歩的なものですが、誰もが  
議会に興味を抱き、誰もが  
議会を訪れ、誰もが議論に  
参加できる仕組みづくりが  
重要だと思えます。いわゆ  
る「議会」の形にとらわれ  
すぎず、五城目町に合った  
やりかたで、五城目町らし  
い議論のかたちをなされ、  
まちづくりが実現されるこ  
とを願います。

(松浦 真)

# がんばってます

## 何事にも全力で



五城目第一中学校  
生徒会長

齊藤 □□さん

慣れない制服に袖を通し、期待と不安を胸に中学校に入学したあの日から丸二年が経ち、中学校生活最後の年に突入しました。

私の三年生での目標は、「何事にも全力投球する」ということです。部活動では、残りわずかな期間の一日一日を大切に、悔いの残らない結果にしたいです。

チーム一丸となり、春季大会・総体に向けて更に励んでいきます。生徒会活動では、引き続き挨拶の向上に力を入れ、コロナ禍で減ってしまったコミュ



元気なあいさつ

ニケーションの機会を増やし、更に活気のある五中にしていきたいです。今年ほどの行事も最後となるので、最高の思い出を作れるよう、仲間と過ごす時間を大切に、全力で楽しみたいと思います。

部活を引退したらいよいよ本格的な受験生。自分の目標実現のために努力し、力を伸ばしていきたいです。そしていつも支えてくださる方々への感謝を忘れず、日々の積み重ねを大切にしながら過ごしていきたいと思いま

(工藤 政彦)

# 編集

## 後記



椿・梅・桜・水仙・チューリップなど一斉に咲き、すっかり春めいてきた。

朝市ではアイコ・シドケ・ミズ・ボンナ・タラの芽など山菜が最盛期になり、ようやく朝市が活気を帯びて来た。5月には新型コロナウイルス感染症が2類から5類になり、インフルエンザと同類になる予定だが、完全になくなることを願うばかりである。二年間町の行事も中止になり、人と接する機会が無くなっていたが、今年は何年通り開催の予定であり、人と人とのつながりも前より深まることを願うばかりである。個人的には美味しい山菜で美味しいお酒を酌み交わしたいものである。

議会広報も、多くの町民に読んでもらえるよう、編集委員全員で頑張ります。

斎藤 晋 記

